

～元気に集う～ vol.1 すみれの会 (山代町)

「年齢を重ねても、住み慣れたまちで、ずっと元気に暮らし続けたい」と思っている人は、多いと思います。市内には、健康体操や趣味の活動など、『集いの場』で活発に活動しているグループがたくさんあります。このコーナーでは、地域で元気に活動する高齢者を紹介します。

メンバー紹介



↑仕上がった作品を披露する『すみれの会』のメンバー

平成25年に、手芸・切り絵の同好会『すみれの会』を立ち上げました。

完成した作品を見せ合い、「みんな違ってみんないい」とお互いを褒め合い、認め合っています。笑顔で、達成感が得られるよう『楽習』しています。

- 会員数 6人
- 活動内容 年間の活動計画を立てて、毎週木曜日に集まり、毎月1つずつ作品を仕上げています。
- 活動場所 山代コミュニティセンター



伊葉 民子さん (72歳)

仲間と一緒に活動することが楽しいです。作品作りに挑戦することは、とても刺激になります。これからも、さまざまな作品を作りたいです。



須崎 カズ子さん (73歳)

楽しいサークルで、作品ができあがったら嬉しくて、メンバー同士で自慢合っています。これからも楽しく、長く続けていきたいです。



吉武 邦子さん (77歳)

仲間よりも時間はかかりますが、作品が完成すると嬉しいです。これからも『マイペース』で、たくさんの作品を作っていきたいです。



働くなう いまりの決まり!

馬場 剛さん (25歳・脇田)

- ◆ 伊万里市留守家庭児童クラブ シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(南波多町)
- ◆ 令和3年6月入社



- ◇ どんな仕事をしていますか
児童クラブで、児童と一緒に宿題をしたり、遊んだりしながら過ごしています。
- ◇ 仕事で心がけていることは
子どもたちが、楽しく過ごせることです。
- ◇ 目標(仕事)は
児童が安心・安全に過ごすことができるクラブ作りです。
- ◇ 自己PR
児童と同じくらい、体を動かして頑張っています!
- ◇ 趣味・特技
学生時代から続けているギターや陸上です。
- ◇ 市民へ一言
子どもに負けないくらい大人も頑張っていきたいと思います!

わが家の

アルバム

岩本 大河さん (6歳 8か月)

- * 祐樹・夏奈子さんの二男
- * 東山代町日尾



ママからひとこと
とてもがんばり屋の大河くん♡来年は、いよいよ1年生☆大好きなお兄ちゃんと一緒に学校に行くのが楽しみです♡これからは元気にいっぱい遊んでね♡



ほくは、体を動かすのが大好き♪側転が得意で、最近逆上がりができるようになったよ☆お兄ちゃんも自転車で走り回るのも大好き♪好きな食べ物は、オムライスとメロン、ポテトチップスのうす塩味だよ♡



↑「地元密着の会社」という立部会長(左から2人目)と代表取締役の立部大喜さん(同1人目)

11月7日、建設会社の川内産業株式会社(山代町)が、サニタリーボックス130個を市に寄贈しました。これは、創業50周年を迎えた同社の会長立部薫さんが、地域に恩返しをしたいとの思いから、公共施設で必要とする備品を寄贈したものです。贈呈式で、立部さんは「市民や観光客などが、安心して施設を利用できるように役立ててほしい」と述べました。寄贈されたサニタリーボックスは、コミュニティセンターや小中学校、市民センターなどの多目的トイレ・男性用トイレに設置し、利便性の向上を図ります。



↑ノートに記しながら、真剣に話を聞く敬徳高校2年生の生徒たち

10月20日、敬徳高校で出前授業「知っていますか?介護の仕事」があり、生活福祉コース2年生の生徒23人が受講しました。超高齢社会を迎え、介護を必要とする高齢者の数が増加するとともに、介護の仕事は重要性が増しています。このような中、介護施設で働いている現役の介護福祉士が、未来を担う高校生に、介護の仕事内容や仕事のやりがい、どのようにしたら介護の仕事に携わることができるかなど、実体験にもとづいた講話が行われました。講師を務めたのは、社会医療法人謙仁会の介護福祉士・池田理恵さんと北島和幸さん。



↑謙仁会の介護福祉士 池田さん(左)と北島さん

真剣に聞き入る高校生に、池田さんは、「利用者の不安を取りのぞき、気持ちが明るくなるよう心がけている」と笑顔で話しました。また、北島さんは、「利用者がこれからの人生をその人らしく生きるための手伝いができる、やりがいのある仕事」と、熱い思いを述べました。

川内産業株式会社が50周年記念で寄贈

社会医療法人謙仁会の介護福祉士が敬徳高校で出前授業

四季の詩

返り花 夕べの星の 落としもの
万両と 彩づき初めて 気づきたり
木の下陰に 存在しめす
伊万里白露短歌会 伊萬里ホトトギス會 小沢久代
久保田昭子



料理は残さず食べよう

さんまる 30・10 運動

- 問合せ先 環境政策課リサイクル推進係 (☎ 23-2145)

『30・10運動』は会食や宴会で、始めの30分と終わりの10分は、席に着いて料理をいただき、食べ残しを減らす取り組みです。

- その1 注文するときは、適量を注文しましょう
- その2 乾杯後の30分は、食事を楽しみましょう
- その3 お開き前の10分は、完食を目指し、食べ残しを減らしましょう

百寿記念品贈呈

百歳の誕生日を迎えられた人に、長寿を祝って記念の飾り皿を贈呈しました。



山口 シノブさん(黒川町真手野) 11月6日生まれ

長生きの秘訣は 若いころから、しっかりと体づくりをやっていました。おかげで、90歳までゲートボールを続けていました。